



<性教育講座を実施>

先週の6月14日(木)の6校時に、市立総合磐城共立病院産婦人科医の本多つよし先生を講師にお迎えして、全校生徒を対象に性教育講座を行いました。本多先生からは概要、次のようなお話がありました。

- "性"とは、生きる心と書く。その意味は、自分も相手も大切にし、思いやりの心を持って生きること。
- 性感染症について、実は今、10代が危ない状況にある。
- 中学生・高校生の年代は"思春期"と呼ばれ、身体が成長するとともに、変化もでてくる。(例 男子の声変わりや射精、女子の月経など)
- 1回の射精で約3000万の精子が排出される。その中のたった1つの精子が卵子と結合する。今の私たちは、3000万分の1の確率で選ばれたエリートと言える。
- この思春期の妊娠は心や身体の準備ができていない。また、子どもを育てる経済力もない。
- 妊娠すると、血流が1.4倍となり、心臓等への負担が大きくなる。そのため、思春期の出産は身体へのダメージが大きい。
- 10代の人工妊娠中絶について、福島県は全国でも上位で、その割合は東京都の約2.2倍。そして県内で最も割合の高い地域がいわき市である。
- 性感染症について、現在、いわき市では梅毒が増加している。特に15~25歳の女性に多い。
- 相手が病気を持っているかは外見では分からない。相手を見極める目を持つことが大事。
- クラミジアによって肝臓と横隔膜の癒着が起こることがある。呼吸する度に痛みが出る。この癒着は現在の医学では治すことができない。
- HIV(エイズ)感染者が増加しているのは、先進国で唯一、日本だけである。いわき市にも感染し治療を受けている人はいる。
- エイズウィルスはリンパ球に住みつき、リンパ球を壊しながら増殖する。リンパは免疫機能にとって大事な器官。
- HIV感染者の内、10~30代の女性が全体の80%を占める。
- コンドームでは、100%避妊することはできない。また、感染症予防には、ほとんど役に立たない。(キスしただけ、身体が触れただけで感染するものもある)

本多先生が強調されていたのは、恋愛することは大いに結構。しかし性行為には感染症をはじめとするリスクが存在し、そのリスクは女性の方が大きいということです。

一人一人に大切な未来があります。興味本位や好きだからと言うだけの安易な性行為には、大きな危険が含まれていることを忘れないように生活することが大切です。



(講演会の様子)

<市中体連のすべてが終了・県大会へ向けて>

6月17日(日)にバドミントンの個人戦(ベスト8から決勝)が終了し、市中体連の一切が終了しました。小川中学校では、特設陸上部とハンドボール部が県大会出場となります。陸上は、7月4日(水)、5日(木)の2日間、いわき市陸上競技場で県大会が開催されます。ハンドボールは、7月22日(日)~24日(火)の3日間、石川町で県大会が開催されます。今度は、小川中そしていわき市の代表として、精一杯、頑張ることを期待しています。

<各種表彰を実施>

本日、市中体連陸上大会・総合大会、歯科衛生コンクールの表彰を行いました。多くの生徒が大会やコンクールに参加しましたが、それらの代表としての表彰という意味も含まれています。参加した全生徒の努力と健闘を称えたいと思います。表彰者は次のとおりです。なお、歯科衛生コンクールには入賞者以外に15名の生徒が出品しています。それらの生徒は、校内賞として併せて表彰を行いました。

<市中体連陸上競技> ※敬称略					
共通男子 3000m	第4位	吉田 真 (3-2)	共通男子四種競技	第8位	遠藤 嘉己 (3-2)
2・3年男子 1500m	第5位	國府田将久 (3-1)	1年男子 1500m	第4位	菅原 真央 (1-2)
2・3年女子 1500m	第4位	中野侑梨花 (3-1)			

<市中体連ハンドボール競技> 第3位 (県大会出場)

<歯科衛生コンクール>

標語の部	金賞	大橋 百華 (3-1)	佳作	儀田 朱音 (2-1)	
ポスターの部	佳作	草野 心咲 (3-1)	佳作	宗像 麻緒 (3-2)	
校内賞	鈴木 佑馬 (1-1)	田久 菜々 (1-1)	大平 伶皇 (1-2)	大山 凜々 (1-2)	
	草野 葵 (1-2)	市毛 莉空 (2-1)	今野 瑠那 (2-1)	田久 慎 (2-2)	
	内野 陽菜 (2-2)	草野 心咲 (3-1)	加藤 楓 (3-1)	松葉 遼太 (3-2)	
	小林 桃佳 (3-2)	ここまで標語の部			
	佐藤 花音 (2-1)	鈴木 優瑞 (3-2)	ここまでポスターの部		



<期末テストが終了>

昨日と今日にわたって、1学期期末テストが行われました。中間テストよりも教科数が増えたため、復習を進めるのが大変だったと思います。また、1年生にとっては、技能教科(音楽、美術、保健体育、技術・家庭)のテストも初めてだったので、その復習の仕方にも苦労したかも知れません。

来週には答案用紙が返却されると思いますが、中間テストと同様に、テスト後の復習が大事です。また、問題用紙・答案用紙は必ずファイリングしておくことです。定期テストの問題は授業で学習した内容が出題されています。つまり、大事な内容です。これを3年間分保管すれば、立派な問題集になります。3年生の受験期に大いに役立ちます。

土日など、学習時間がとれる時に、もう一度解くなど、振り返りを行いましょう。

<朝食について見直そう週間の結果>

5月21日(月)から25日(金)を「朝食について見直そう週間」として、各自の朝食の状況について振り返りました。最後にアンケート調査も行い、右のような結果となりました。

朝食は、1日の活動の始まりにとって、とても大切なエネルギー源です。特に、学習(頭)や運動(身体)を効率よく行うためには必要不可欠です。栄養ある朝食摂取を心がけましょう。

☆朝食摂取率(週間の最終日)	98.3%
☆食べ方	
①朝食に野菜を食べた	52.5%
②朝食に汁物を食べた	52.5%
③昼食以外に誰かと食事をした回数	
2回(朝と夕)	61.6%
1回(朝または夕)	34.5%
0回	4.0%

来週の予定

月日	曜日	給食	おもな行事
6月23日	土	△	第1回いわき志塾 県総体陸上競技いわき地区予選
6月24日	日	△	県総体陸上競技いわき地区予選
6月25日	月	○	放送朝会 知能検査(1年生) 学校司書来校
6月26日	火	○	SC来校
6月27日	水	○	B日課 ノー部活デー ※小玉小授業を見る会のため13時下校
6月28日	木	○	特別時間割
6月29日	金	○	県陸上・吹奏楽部壮行会